

【京都第一ホテル 30周年 ロゴ&ロビーをリニューアル】
コンセプトは「旅のはじまり」「旅の目的地」
新しい発見に出会えるブックラウンジ登場
ここでしか出会えない京都の旅の始まりを提案

京都第一ホテル（京都市南区東九条、支配人：河村佳憲）は、2021年10月に開業30周年を迎えます。これを記念し、**ホテルロゴを一新**するとともに、ホテルの顔でもある**フロントおよびロビー**を、チェックインの機能としてだけでなく、訪れ、くつろぎ、あらたな知識や発見と出会うことのできる「**ブックラウンジ**」へとリニューアルいたします。これまでの安全、清潔、快適、リーズナブルというコンセプトはそのままに、ひと足踏み入れた瞬間から京都の旅への期待感を感じられる、ラグジュアリーで上質な空間で、訪れる皆さまの旅に、伝統や文化、アートを通じて彩を添えます。なお、本プロジェクトにおいては、伴走協力として京都信用金庫九条支店様にプロジェクト支援をいただいております。



今回のリニューアルでは、ブックラウンジの選書を京都府下を中心に39店舗を展開する**大垣書店**が担い、**フロント**には、数多くの文化財修復にも携わる**京表具井上光雅堂**のアートを展示し、お客様をお迎えいたします。また、心地よいひと時をお過ごしいただけるよう、**空間演出は、植物をモチーフに数多くの装飾・装花を手掛ける京都で活躍するアーティスト edalab.（エダラボ）**が手がけます。

京都第一ホテルが位置する京都駅東南部エリアは、アートミュージアムやギャラリー、大学の移転などで近年注目が高まっています。地元の皆様、お客様に支えられ30周年を迎えます。ロゴを一新し、フロントとロビーをリニューアルし、本との出会い、くつろぎの空間を通じて、訪れる方々の旅がさらに楽しくなりますよう、「旅のはじまり」「旅の目的地」として、新たな一歩を踏み出します。ホテルでの滞在を通じて、これからも、訪れる方々のより豊かな体験が開いていくことを目指し、さまざまなサービスを展開してまいります。

【ホテルロゴをリニューアル】



京都第一ホテル

KYOTO DAI-ICHI HOTEL

30周年を迎え、新たな一步を踏み出すにふさわしいロゴを開発しました。京都第一ホテルの「一」を象徴的にモチーフとして開発しました。「一」という数字は、「はじまり」を想起させます。京都第一ホテルが、訪れる方々の旅のはじまりであり、この旅が、新たな出会いや体験、人生のはじまりとなることができましたら、との願いをこめました。

新たなロゴの色は、江戸時代に京都で活躍の画家、尾形光琳の作品でも使われた「群青色」です。日本の歴史が息づく京都で古くから使われている色を、この地にあるホテルのアイデンティティとして採用しました。

【ロビーをリニューアル：上質空間「ブックラウンジ」が登場】

チェックイン時やチェックアウト後だけでなく、滞在中の時間をより豊かに、心地よくお過ごしいただけるよう、ロビーを「ブックラウンジ」へとリニューアルいたします。選書は、京都府下を中心に39店舗を展開する大垣書店が担い、一般の書店では並びにくい、発見や出会いなど、新たな扉が開く本を展開します。「知ることによって旅がたのしくなる、旅の体験が広がっていく」ことをコンセプトに、複数のテーマで選書し、順次展開していきます。

くつろぎのひと時をお過ごしいただけるよう、植物をモチーフに数多くの装飾・装花を手掛ける京都で活躍するアーティスト edalab.（エダラボ）が空間演出を手がけます。



■ 大垣書店による「知ることによって旅がたのしくなる、旅の体験が広がっていく」選書で本との出会いを提供

- ◇ アートに出会う本……………アート、現代アート、デジタルアート、アーティスト …etc
- ◇ 旅に出会う本……………旅のエッセイ、体験やカテゴリーにフォーカスした京都の旅 …etc
- ◇ 伝統に出会う本……………京都の伝統、工芸、作品集 …etc
- ◇ 京都に出会う本……………京都の今昔、お寺、人物 …etc
- ◇ マンガ・アニメに出会う本……………原画集、イラスト作品集、マンガ …etc
- ◇ SDGsに出会う本……………環境への様々な取り組み …etc
- ◇ ことばに出会う本……………漢字、ことわざ、格言、フォントデザイン …etc
- ◇ 絵本に出会う……………かつて親しんだ絵本、現代の絵本 …etc
- ◇ お酒に出会う本……………京都のお酒、日本のお酒、世界のお酒 …etc
- ◇ 自然に出会う本……………自然、地形、写真集 …etc
- ◇ 世界遺産に出会う本……………世界遺産、奇形遺産 …etc

大垣
書店

大垣書店とは

1942年7月に創業し、京都府下を中心に39店舗を展開する。主に雑誌や総合的な書籍などを取り扱い、書籍販売のほか出版・飲食事業も行う。

公式ホームページ <https://www.books-ogaki.co.jp/>

■ edalab. (エダラボ) による植栽演出



edalab.

edalab. (エダラボ) とは (www.edalab-flower.com)

前田裕也による植物のプロジェクトとして 2016 年京都に edalab. を開設。店舗や施設の装飾、ブライダルやイベント装飾を中心に活動しながら並行してアートワークの制作を行う。

2018 年春 初のエキシビジョン『百の植物片』を MTRL KYOTO にて開催。不定期で『秘密の花屋』をタイトルにしたオープンラボを開催。



【フロントをリニューアル：京表具井上光雅堂のアートが登場】

お客様を最初にお迎える 1 階のフロントに、「表具の伝統材料×ART」をテーマに現代の建築様式に合う表装作品を手がける京表具井上光雅堂の作品を展示し、伝統と技をアートを通じて身近に感じられる空間へとリニューアルします。



京表具井上光雅堂とは (<https://www.instagram.com/kogado/>)

昭和 32 年創業、数多くの文化財修復に携わっていた初代の技を受け継ぎ、神社・仏閣の表装をはじめ、日本画・書に関わる軸装・額装・屏風等、表装の新調と修復、壁面装飾を手掛けています。伝統的な表装作品のほか、現代美術や新素材と表具の技術を融合させた作品の制作、ホテルや飲食店の室内装飾にも表具の技術や和素材を応用するなど、現代建築様式へのアプローチとして伝統的材料と技法を活かした表装作品も数多く制作。京表具を通じて伝統技術の継承、普及に務めています。

井上雅博さんより

本館、別邸共に、受付背面の壁面には、手漉き（すすき）の黒い雲龍鳥の子和紙と、加工した金箔や、金砂子を散りばめた和紙をツートンに配置しました。素材の素晴らしさをふんだんに出しながらも、すっきりとした見え方を心がけ、高級感漂う居心地の良い空間を実現しました。

【リニューアル概要】

- 〔リニューアル場所〕 フロント、ロビー
〔リニューアル時期〕 2021年10月
〔プロデュース〕 株式会社 SECAI (<https://secai.jp/>)
〔施工〕 ノグチワーキングネット
〔空間演出〕 京表具井上光雅堂 (<https://www.instagram.com/kogado/>)
edalab. (<https://www.edalab-flower.com>)
〔コンテンツ協力〕 株式会社大垣書店 (<https://www.books-ogaki.co.jp/>)
〔伴走協力〕 京都信用金庫九条支店(<https://www.kyoto-shinkin.co.jp/>)



京都信用金庫

京都信用金庫

京都信用金庫は、京都・滋賀・北大阪を主要な営業地域として、会員・地域の皆様、そして地域社会の発展に寄与することを基本理念としている協同組織金融機関。

コミュニティ・バンクとして、お客様や地域が抱える悩みや課題に対しておせっかいを焼き、「寄り添う金融・つなげる金融」を実践している。

【京都第一ホテルについて】

安全・清潔・快適・リーズナブルな全室禁煙の駅近ビジネスホテル。JR 京都駅から徒歩約 6 分の好立地で、京都観光やビジネスに最適な行動拠点です。お一人様からグループまで幅広く対応しており、客室には、空気清浄機・消臭スプレー・Wi-Fi なども備えており、フロントは 24 時間対応です。2018 年に全客室の設備・内装工事が完了。全室禁煙のよりリラックスできる空間となって、リニューアルオープンしました。

- 名称：京都第一ホテル
住所：〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町 45
TEL：075-661-8800
e-mail：info_kyoto@kyoto-1-hotel.jp
HP：https://www.kyoto-1-hotel.jp/
客室数：本館・別邸合計 204 室



【京都第一ホテル支配人 河村佳憲よりメッセージ】

京都第一ホテルは、2021年10月で開業30周年を迎えます。これもひとえに皆様のご愛顧の賜物と感謝申し上げます。30周年を記念し、ホテルロゴを開業以来、初めてリニューアルいたします。また、これからも皆様に選ばれ続けるホテルであるため、ブック・アート・植栽という新たなエッセンスを取り入れ、新たな一歩を踏みだします。安全・清潔・快適・リーズナブルのコンセプトのもと、今後もお客様の目線から考え、より良いホテルづくりに努めてまいります。今後とも京都第一ホテルをご愛顧いただきますよう宜しくお願い申し上げます。